

発行 公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<https://sugi-jigyodan.or.jp/>

働いている知的障害の方の交流会を開催しました

ワークサポート杉並の定着支援を受けながら就労している知的障害の方を対象に、6月14日（土）交流会を開催しました。午前・午後の2部制の会に、合わせて58名の方が参加されました。

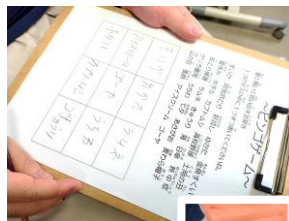
まず始めは自己紹介から。1人ずつ名前と仕事内容を語っていきます。空気がほぐれたところでストレッチを兼ねたダンスを行いました。「ヤングマン」の曲に合わせて体を動かし、全身を使ってポーズをとっていきます。参加者の顔に笑顔が見られ、会場のテンションは一気に上がりました。



身体を動かした後は、グループに分かれて観察力や記憶力を競い合う「変身ゲーム」。参加者の中からモデルを募集し、スタッフが用意した衣装や小物で変身してもらいました。

その後は、変身前の姿とどこが変わっているのか、グループ内で意見を出し合う時間。参加者が考える様子は真剣そのもので、変身したポイントを全て言い当てるグループもありました。

交流会の結びはスタッフ手作りのビンゴで盛り上がりました▼



◀変身ゲームでモデルさんが変身したポイントは全部で5カ所。アクセサリや時計など細かな小物も見逃せません。



交流会の結びは恒例のビンゴ大会。ビンゴが出るごとに大きな拍手が起こり、会場は大いに盛り上がりました。参加者からは「ビンゴやダンス・ゲームが楽しかった」「新しい参加者とも交流できて楽しかった」という感想がありました。今後も就労中の障害のある方がお互い励まし合って働き続けられるよう、和やかな交流会を開催していきます。

モルックに挑戦しました

5月30日（金）、障害者雇用支援センター（就労移行支援事業所）にて、スポーツ振興財団様とモルックのインストラクター西島先生をお招きして、モルックを実施しました。

モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを元にしたスポーツで、得点のついた木のピンにモルック（棒）をぶつけて倒し、合計50点をを目指す競技です。

棒をぶつけて弾ける音は爽快で、投げ方を工夫する人、木や棒の跳ね方のクセを分析する人もいました。

50点に近づいてくると、チーム内でどのピンを倒したらいいか計算しながら作戦を練る様子も見られるなど、白熱した展開が続き、終始大盛り上がりでした。

時には楽しく体を動かすことで、ストレスを発散しながら、就職を目指していいと思います。



▼実際のピンとモルック（棒）



▼モルック（棒）が当たり倒れたピンは、倒れた位置に再び立てて、次のプレイヤーが狙います



▲体勢を整え、ピンに向けてモルック（棒）を投げます

企業担当者による求人説明会を行いました

区内の障害福祉事業所や関係機関で構成する「障害者雇用支援ネットワーク会議」を6月10日（火）に開催し、障害当事者や関係機関の職員に向けて、障害者雇用に取り組む企業の求人説明会を実施しました。

当日参加した企業4社の担当者からは、事務や軽作業のほか、超短時間による建物の清掃業務や塾の添削などの幅広い求人について説明があり、参加者からは積極的な質問が出されていました。

「企業を見学したい」という希望もありましたので、今後マッチングできるよう支援していきます。

就職しました（4・5・6月）

事務・事務補助8名 農作業1名 受付業務1名 清掃2名
商品品出し1名 （合計13名）

新しい職員が加わりました

管理 中田係長（4月1日付入職）

写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。

